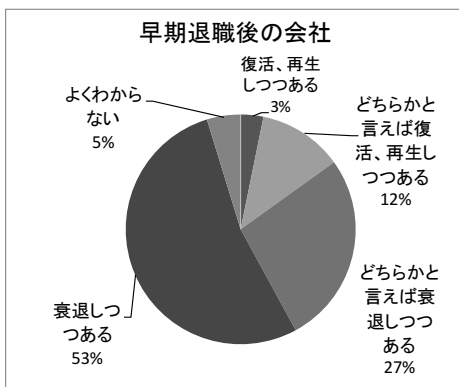
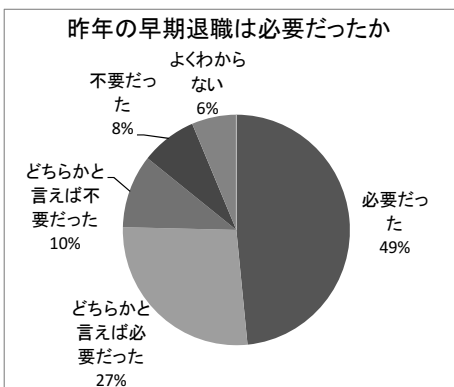


終わらない構造対策を問う！

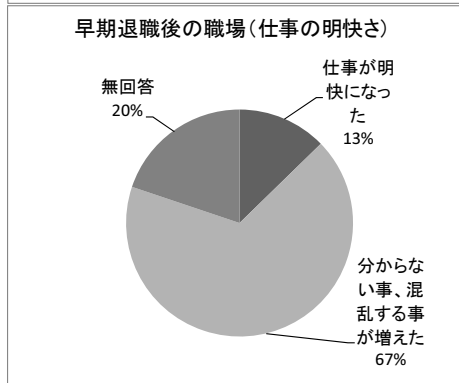
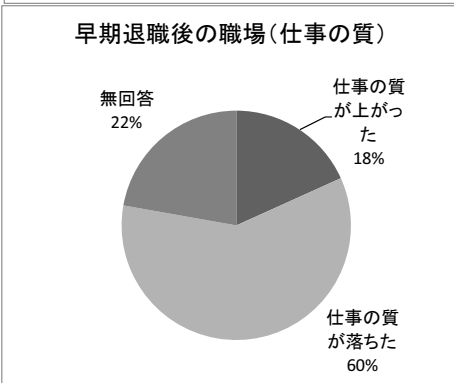
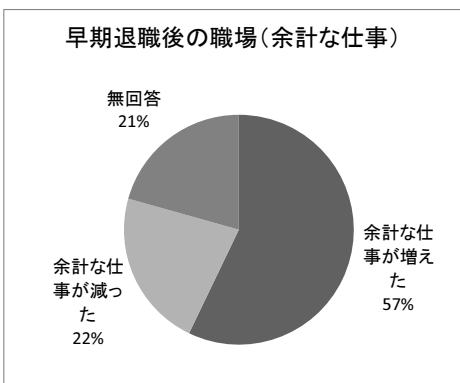
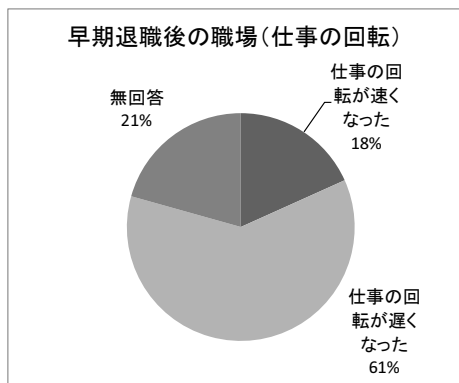
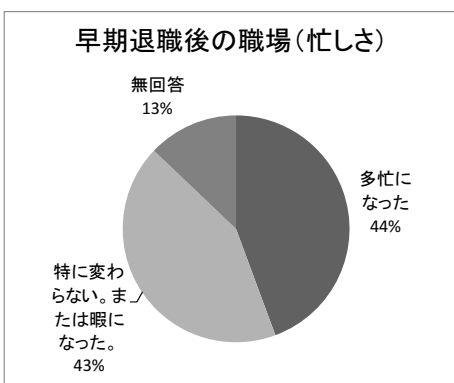
8月22日から9月11日にかけて実施したルネサス懇の「終わらない構造対策を問うアンケート」は、全国20カ所以上の拠点から126件の回答を頂きました。今号では、アンケートの集計結果を報告いたします。

1. 昨年7446名もの退職者を出した早期退職は必要だったのでしょうか



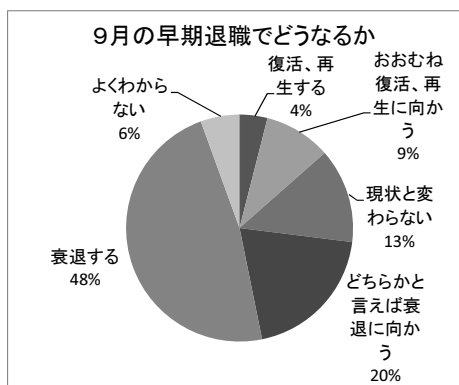
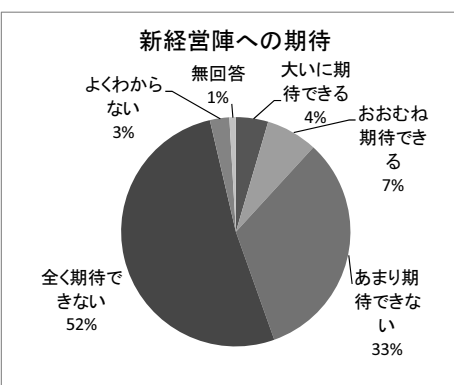
昨年の早期退職は「必要だった」、「どちらかと言えば必要だった」という意見が全体の3/4を占めました。しかし一方で、その後の会社が衰退しつつあるという回答が8割を占めています。昨年からのリストラが、人減らしなど会社を縮小させる施策ばかりであることを反映していると考えられます。

2. 早期退職の後の職場はどうなったでしょうか



早期退職のあと、余計な仕事が増え、仕事の回転は遅くなり、分からない事や混乱する事が増えたとの回答が多数を占めるにも関わらず、多忙になったとの回答は44%に留まっています。これはつまり、仕事の総アウトプットが、人員の減少分以上に減っているものと推定できます。

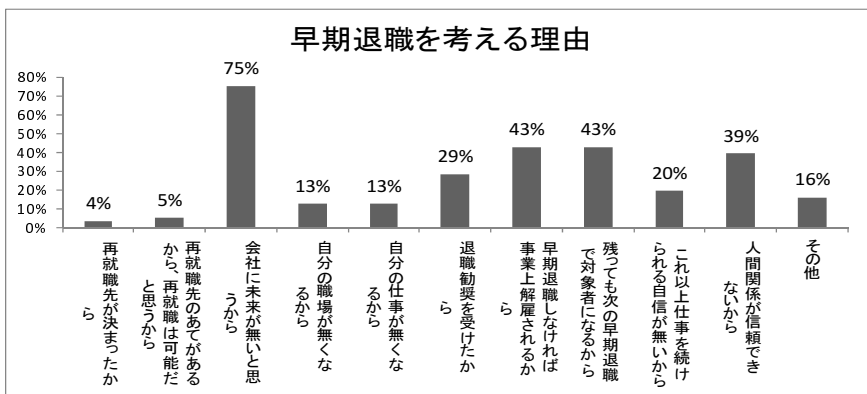
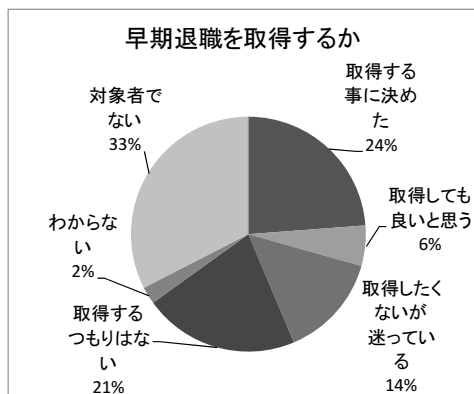
3. これからのルネサスはどうなるでしょうか



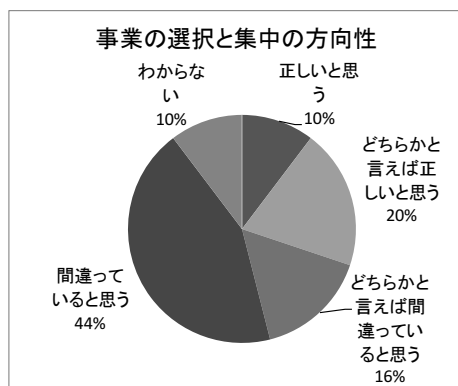
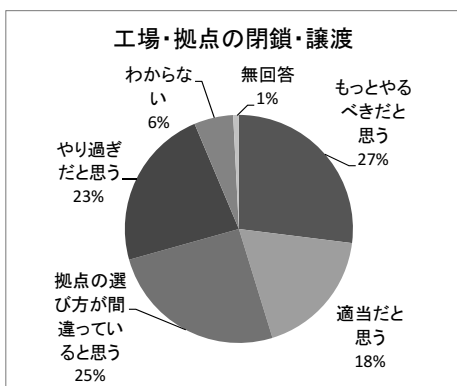
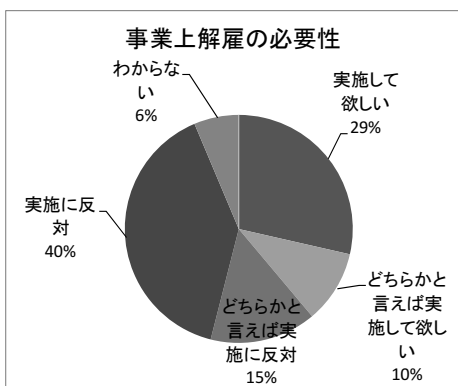
昨年の「抜本的な構造対策」に関するアンケートでは、「ルネサスが再生復活するには何が必要か」との問いに対し、80%の方が「優れた経営者」と回答しました。ところが、刷新された経営陣に対する期待は極めて厳しいものとなっています。

また、今回の早期退職によって、多くの方が衰退に向かうと考えている様です。

4. 早期退職に対する意識は



5. その他のリストラの妥当性の評価は



6. ルネサスの再生・復活に必要なものは何でしょうか (抜粋)

集中するだけで良いのかと思います。攻撃的な姿勢が伺えない。このままではマイコンも同じ結果になるのでは？ (40~49歳 S職 技術)

成長戦略の策定。解雇してから事業の選択と集中や成長戦略の策定を行うのは本末転倒だと思う。事業の選択と集中や成長戦略の策定を行ってから、リソースをどうするか検討すべき。また、各職場では人が少なくなればそれまでどおりの仕事のやり方では立ち行かなくなるので、全員が目標と仕事のプライオリティを共有する必要がある。プライオリティの低いものはやめていくという勇気が必要。 (30~39歳 S職 スタッフ)

まずは、ルネサスが物を作って売ることによって、収益をあげ社会貢献する会社であるということを再認識して欲しい。その上で「会社が収益を得られる価格で商売すること」を考えて欲しい。作っても赤字になるような価格で商売をしている限りは、ルネサスに未来はないと思います。 (40~49歳 T職 製造)

次世代を担う、中堅管理職のキーマンを各部署から選出し、会社の取るべき方針についての検討チームを作り、会社の方針として会長、社長に対し意見具申できる仕組み。日産が苦境から脱出した際に行っていた真の CFT。 (50~59歳 管理職 技術)

本当にルネサスを再生しようと、努力してくれる経営者が来る事。儲かる所だけ残してもいずれだめになるだけ。大口顧客の言いなりになってると、いずれほかの顧客にも愛想を尽かされてしまうでしょう。 (50~59歳 T職 スタッフ)

夢(将来が尻すぼみの事業運営ではなく、新しく開拓する分野が欲しい)。生産現場の活性化(休憩時の雑談など無く、人と人のつながりが希薄になっている。コミュニケーション力を要求されるが、仕事以外の話をする余裕は無く楽しくない)。 (40~49歳 S職 技術)

自動車会社の下請け体質を改善し、適正な価格で商売する。 (40~49歳 その他 製造)

(アンケートの回答結果の詳細は、ルネサス懇のホームページをご覧ください。)

ひとりでも入れる労働組合

電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3エムエフ新橋601

Tel & Fax 03-6450-1777

Email: denkiunion@gmail.com

URL (<http://www.denki-joho.jp/>)

ルネサス懇

ルネサス関連労働者懇談会 2013年9月

E-Mail: renesaskon@gmail.com

Web: <http://www.renesaskon.net/>

住所: 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目24-3
エムエフ新橋601号 電機労働者懇談会気付

TEL & FAX: 03-6450-1777